

町民大学開講式

4月24日、中央公民館で平成26年度町民大学開講式が行われました。今年度の受講生は254人。来賓の方からは、「自分の素質や能力を発見し、新たな仲間との出会いを大切に過ごしてください」と受講者に向け、激励の言葉が贈られました。



第52回福岡県身体障害者体育大会で優秀な成績収める

4月26日、第52回福岡県身体障害者体育大会が博多の森陸上競技場で開催されました。築上町からは、選手8名が参加し、白熱した試合が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。（敬称略）

- 1位 藤間 道昭（ジャベリックスロー）
- 2位 頭島 安雄（ジャベリックスロー）・秋元 勝馬（アキュラシー5m）
射場 秀人（ジャベリックスロー）・宇多村 多喜夫（ソフトボール投げ）
- 3位 吉留 順治（ジャベリックスロー）・向井 義信（100mトラック）
- 4位 高辻 祐吉（アキュラシー5m）



勾玉ってきれいだね！

4月26日、船迫窯跡公園の古代復元建物で、古代体験教室が開催されました。参加者は自分の好きな色の石を手で、一所懸命に磨いてキラキラ光る勾玉を作りあげました。勾玉を作り終わると次に古代人と同じ方法で火起こしも体験しました。「昔の人は火を起こすのも大変だったんだね」「勾玉はつるつるしてきれいだ」といった感想も聞かれました。



中学校体育大会

5月17日、町内中学校で体育大会が行われました。

当日は天気にも恵まれ、椎田中学校では、組み体操やリレーなどの白熱した競技が繰り広げられました。生徒たちは日頃の練習の成果を発揮し、活気と熱気に溢れた一日となりました。

元気に泳げ、鯉のぼり！

5月5日の子どもの日を前に、葛城保育園の園児達がみんなで力を合わせて大きな鯉のぼりを作りました。大空高く泳ぐ鯉のぼりに園児達は、「元気いっぱい大きくな～れ！」と嬉しそうに鯉のぼりを見つめていました。



祭りの季節

4月下旬から5月初旬にかけて、町内各地で神幸祭が行われました。毎年この季節は五穀豊穡、無病息災、家内安全を願い、祭り一色となります。各地域では帰省した親子連れなどたくさんの人が参加し、会場にはお囃子や太鼓の音が鳴り響いていました。



▲築城地区



▲小原地区



▲安武地区



▲高塚地区



大きく育ってね！人権の花

5月9日、八津田小学校で、3年生児童、先生、人権擁護委員が一緒になり「人権の花」であるヒマワリの種まきを行いました。ヒマワリの花言葉は「献身」。人権のイメージに合っていることから福岡県の「人権の花」に選ばれています。この運動は人権擁護委員が中心となり推進しているもので、児童が協力して育てることで、協力や感謝することの大切さを学び、思いやりの心をはぐくむことを目的としています。

夏には大きなヒマワリの花とともに、子ども達の心にも大きな思いやりの花を咲かせることでしょう！

『最後の中世武士団 宇都宮氏の歴史展』好評開催中！！

大河ドラマ「軍師官兵衛」の全国放映により注目を集める黒田官兵衛 最大の宿敵「宇都宮鎮房」。豊前宇都宮氏が残した数々の足跡を写真パネルと貴重な文化財資料から探る特別展示を現在好評開催中です。

また豊前宇都宮氏研究の第一人者 則松弘明先生が展示解説を行っています。

会期 12月26日（金）まで

場所 船迫窯跡公園体験学習館（開館時間9時～17時。月曜日休館。）

※則松先生の展示解説をご希望の方は事前にお問合せいただければ、在館予定日をお知らせできます。

問い合わせ 船迫窯跡公園体験学習館（TEL 52-3771）



【則松弘明 先生】

勤務のかたわら宇都宮氏関係の古文書を研究。豊前宇都宮氏研究の第一人者。主な著書に『鎮西宇都宮氏の歴史』『中世宇都宮氏の世界』等がある。4月23日NHKで放送された『歴史秘話ヒストリア』では先生の著書『呪詛の時空 宇都宮怨霊伝説と筑前黒田家』海鳥社刊の内容が紹介され、先生自身も出演された。

◀展示解説を行う則松先生